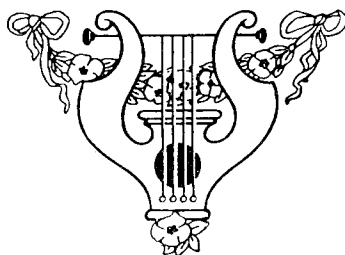




鎌倉交響楽団
第34回定期演奏会

 神奈川芸術祭 交響楽フェスティバル 参加

鎌倉文化祭参加
鎌倉市制施行40周年記念
文化協会創立15周年記念

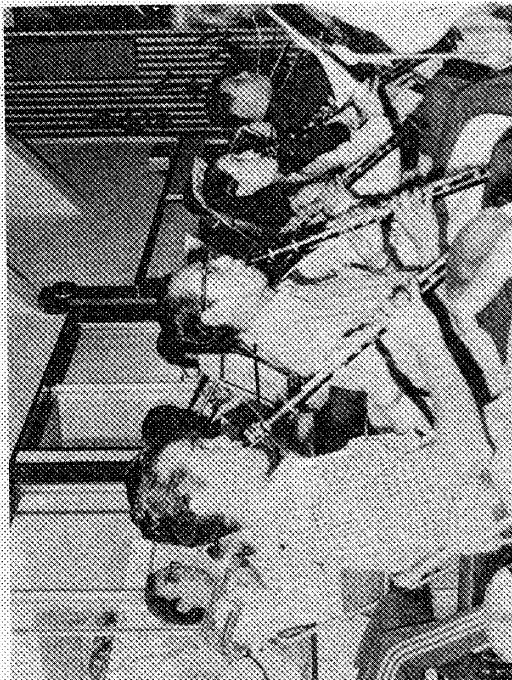


'79 10月28日(日) 2:00 p.m.

鎌倉市中央公民館

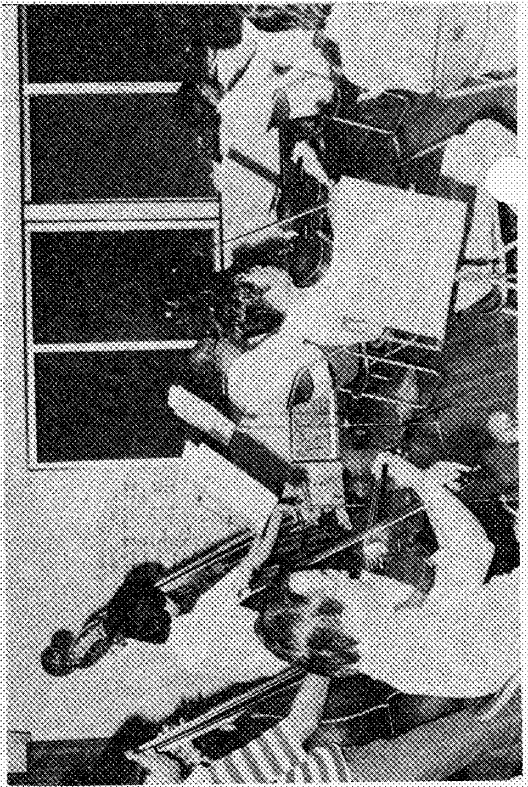
▼バツグンの音量誇る管楽器群

今やホッパタぶくらませてフォルテシモ!!



▼気力充実した低弦群

思い切って聴かせ所、うなってマス



◆秋定演のための合宿◆

練習風景から

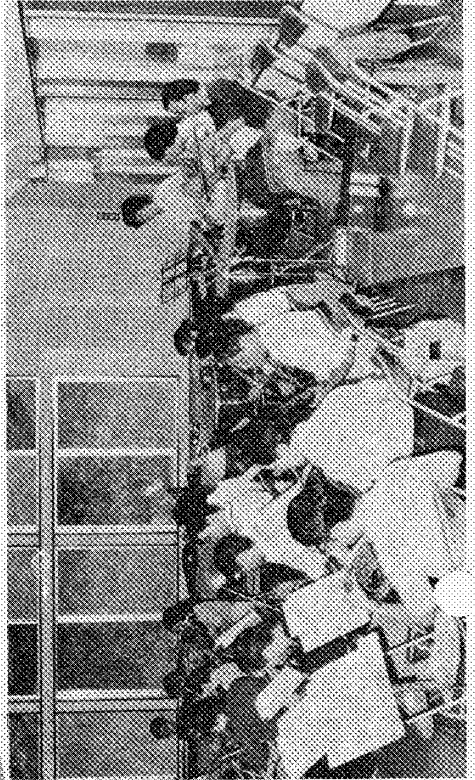
79.9.22-24 / 朝霧高原にて

▼多忙の中をかつつけて頂いた古谷先生
「ハイッ、管の方、そこレガートでキレイに、
チヨットそこのフルート、音程感をつけて、
もう一度、ソオー」



▲しめて21名のヴァイオリン奏者

たった1人で遠路はるばる当地にたどりつ
いたというアツパレ女性奏士もおおります。



▶外はもうまつくら……! まだやるの
この時十時五分前、でも皆頑張つて
います。練習後のコンパが楽しみで
元気よくアテンション!!

④コンパの模様は都合により削愛
いたしました。



鎌倉交響楽団第34回定期演奏会

後援 鎌倉市教育委員会
鎌倉音楽クラブ
文化協会

曲目

指揮 古谷 誠一

1. 交響曲第40番 ト短調 モーツァルト
- I モルト・アレグロ
 - II アンダンテ
 - III メヌエット・アレグレット
 - IV (フィナーレ) アレグロ・アッサイ

休憩

指揮 前田 幸市郎

2. チェロ協奏曲 ロ短調 ドボルザーク
- 独奏 荻田 雅治
- I アレグロ
 - II アダージョ・マ・ノン・トロツポ
 - III アレグロ・モデラート
3. 「ニュルンベルクの名歌手」前奏曲 ワグナー

小学部・中学部 個人指導

鎌倉ゼミナール

●鎌倉教室 江の電・和田塚駅前 TEL.0467(25)2319(代)

●逗子教室 国電・逗子駅文章堂ビル4F TEL.0468(72)1237

《 曲目解説 》

鑑賞前の予備知識には〔解説〕を
根っから音楽好きの向きは〔聴き所〕を
ついまぶたが重くなる御仁は〔一言〕を
練習の苦勞話を知りたいなら〔裏話〕を

モーツァルト 交響曲第40番ト短調 K.550

〔解説〕 作曲者晩年(1788年)の傑作。K.543およびK.551《ジュピター》と並んで古典派交響曲の重要な作品。《フィガロの結婚》が大成功をおさめたにもかかわらず、これら3曲は、貧窮のさなかに書かれた。なかでも、このト短調交響曲では、おそ軽妙なモーツァルト音楽には珍しく、激しい内面表出が見られる。ちなみに、作曲者35年の生涯に、40曲以上の交響曲が生まれたが、短調のものは、このK.550と、17才の時に作曲されたいわゆる“小ト短調”K.183の2曲のみ。アレグロ・モルトの**第1楽章**は、ヴィオラの伴奏によってヴァイオリンが第1主題を奏する。これは、弦と木管の呼応による第2主題に受けつがれ、コデッタを経て展開部へ。そこでは、転調により、主題を変化させてダイナミックな効果をかもし出している。アンダンテの**緩徐楽章**は、沈着とした気分のなかにも、パトスの叫びがある。16分音符2つの動きが基調となって、主要主題が様々な楽器に受けつがれていく。メヌエットの**第3楽章**は再び悲愴感が漂う。ト長調のトリオを経てメヌエット主題が戻る。晴れやかさはない。この気分は**フィナーレ**においていっそう強められ、緊張感を増していく。強弱の対比のうちに現われる第1主題の旋律は、あたかも疾駆するようにつき進む。「モーツァルトの悲しげな微笑がきこえてくる」ような第2主

題は、弦から木管へと受けつがれるが、すぐにト短調の激情の渦中に巻き込まれ、一層激しい展開部へと突進する。

〔聴き所〕 弦と管のコントラスト！モーツァルト音楽の本質＝どこまでも澄みきった音色の効果！（とはいうものの実際のところは全て私たちの演奏いかんにかかわってくるんだけども）

〔一言〕 耳をすましてみれば、そっと聴こえてくる天使の子守歌、それにしても優美にしてデモニッシュ（魔的）なモーツァルトではないか。

〔裏話〕 9月2日の練習風景から——冒頭の箇所です。指揮者センセイに「ヴィオラで全てが決まります。」なんて言われたもんだから、ヴィオラ弾き達、シンミョウな顔でとりくんでました。

ドヴォルザーク チェロ協奏曲ト短調 作品104

〔解説〕 数少ないチェロ協奏曲というジャンルのなかで、最も重要且つ有名な作品。1895年完成、翌年ロンドンで初演。クラリネットの旋律に始まる**第1楽章**は、2つの対照的な主要主題をもつ。比較的長い序奏部では、ホルンによる美しい旋律が奏される。“即興風に”独奏チェロが登場し、序奏で予示された主題が次々に表現を変えて歌い込まれていく。アダージョの**第2楽章**は、木管による牧歌的な旋律にチェロが加わり、次第に気分が高揚される。トゥッティで激しく奏された中間部を経て、和らげられた終結部が形成される。ここでもホルンの情感豊かな旋律が印象的。ロンド形式の**フィナーレ**。独奏チェロのヴィルティオーソぶりが存分に発揮される。ロンドの主要主題は、新しい副主題と相まって次々と変奏され盛り上げていく。

〔聴き所〕 何ととっても独奏チェロの音楽的表情！管楽器の魅力的なハーモニーと旋律（特にホルン



珈琲・洋菓子

177

小町通り (22) 2689
(22) 8963

三木コーヒーフランチイズ店



コーヒー専門店

金成堂

鎌倉銀座通り中央十字路口
TEL 22-3648

◆レコードと

ミュージックテープの

専門店◆



GAKUSEI-DO

合資 楽聖堂
会社

レコード部 鎌倉銀座通 ☎0467(25)2270
テレビ部 鎌倉銀座通 ☎0467(22)3281
" (23)3124

がしみじみと聴かせてくれます)！注一チェリストの顔の表情や身体の動きも見所です。

〔一言〕 ドヴォルザークの曲ってみんなそうなんだけど、どこをとってもナニワ節的なんだな。ホロリとさせられたり、ハッポンさせられたり…。

〔裏話〕 独奏者なかなか決まらず、オケだけの練習は大変でした。それにしても、チェロのあまりの素晴らしさに、思わず聴きほれてしまい、伴奏を忘れるほど。

ワーグナー 「ニュルンベルクの名歌手」前奏曲
〔解説〕 中世ドイツにおける職人歌手の物語を材に得たオペラの前奏曲。作曲者54才(1867年)の作品。華麗にして重厚なオーケストレーションにより色彩豊かな音の饗宴が繰りひろげられる。曲の構成は、ロマン派オペラの序曲様式を踏襲しており、主要な筋道に即して音楽が組み立てられている。冒頭の勇壮な主題、中間部に現われる副主題、この2つの主題を中心に展開していき、劇のエピソード風の旋律がからまりあってポリフォニック(多声的)に統合され、壮大なクライマックスが築かれる。

〔聴き所〕 絢爛豪華なタピスリを想起させるようなポリフォニックな音進行と色彩のパノラマ！

〔一言〕 言うなればアクの強いワーグナー音楽、ややもすれば麻薬に似た作用があって、この世界に一步でも踏み入れようものなら、パイロイトまでなんのそのという熱狂的愛好者もいるとか。

〔裏話〕 真夏の昼下り、汗だくだくの練習模様から——本日はコンマスが棒振り。「ハイ、ここ弦、出しゃばらないで、管、もっと歌って、そこはピアノシモだヨ。セカンドそれじゃダメダメ、それエ、トロンボーン！」(指揮センセイのアドバイス…

「この曲は、バランスが大事です」とのこと)

— 演奏者プロフィール —

前田幸市郎

1942年東京音楽学校卒。1944年同校研究科卒。ヘルムート・フェルマー、尾高尚忠、クルト・ウェスの諸氏に師事。指揮の幅広い活動をしてきたが、特に宗教音楽に造詣が深い。1970年東大コーラアカデミーと共に渡欧。1974年、デンマークに於ける国際青年音楽祭に、山形大音楽部を率いて参加し、優勝。1976年秋田聖霊女子短期大音楽科の合唱団とロンドン、西ドイツへ演奏旅行。

古谷誠一

東京大学文学部卒。現在桐朋学園音楽大学指揮科オーケストラ研究生。指揮を秋山和慶、堤俊作各氏に師事。作曲理論を川井学、三善晃各氏に、ピアノを故矢代秋雄、末吉保雄各氏に師事。1975年秋、チェリビダツケ氏の指揮講習会に参加。1978年秋、コシュラー氏より指導を受ける。翌年1月ステファノ歌劇場のプッチーニ「三部作」公演で、小松一彦氏の副指揮を務める。

荻田雅治

1971年桐朋学園大音楽部へ入学。チェロを井上頼豊氏に師事。1973年第42回毎日音楽コンクール・チェロ部門第一位入賞。1974年日本・ポーランド現代音楽祭参加。同年桐朋弦楽合奏団の国連デーコンサートを含む訪米公演参加。1977年ヨーロッパ演奏旅行。1978年コントラバス・チェロ・デュオリサイタルを開く。現在東京音楽大講師。

通勤・通学服もおしゃれ着も
すべて1日でOK!!

特急仕上でしたら2時間で…

ファッション・クリーニング



スピードクイーン

逗子店 0468(71)3293 鎌倉由比ヶ浜店 0467(22)1501
逗子駅前店 0468(73)8114 茅ヶ崎十間坂店 0467(85)7310
鎌倉大町店 0467(25)3722 茅ヶ崎共恵店 0467(85)9209

鎌響ファンの声

樹木にも、藁にも、音楽の気配を

鎌倉市西御門在住 深田 甫
(慶応大学教授 ドイツ文学者)

夜もふかまり、ときには冷たい風が吹きぬけていく街の石だたみを踏みしめ、あたたかそうなレストランをさがしてあるく。たったいま耳にし眼にしてきたシンフォニーなりオペラなりの味わいのがすまいと胸の奥ふかくにかかえるようにしてあるく。

昼のなりわいの騒がしきから解き放たれた街なかをあるいているのは、おなじ音楽堂からでてきた仲間がちがいない。そのぼくたちをやさしくつつんでくれ、感動しているぼくたちを迎えてくれる街の静けさ。

音楽にかぎらない、芸術との出会いをゆたかに実現させてくれる町。それはヨーロッパでしか体験できないことなのだろうか。レストランで、ワインシュトゥーベでテーブルをともにした人々との語らいにはむろん、料理にもワインにも、人間たちが昔から今にいたるまで、人工という観念についてひとりひとり責任をはたしてきたそのできばえがこもっている。そのような現実がこの地上の世界のなかにもなくはないのだ。

町づくりとはそのような精神の精華のつまかさなりであるにちがいない。

ふと気がついて町のなかにあわてて緑の樹木を植えつけ、公園をこしらえるなどというみじめな政治などもうそろそろやめにしたい。もとはといえば、自然のなかに人間は住まうようにさせてもらっているのであってみれば、鎌倉にしても自然という公園のなかにあるはずのものではなかった

のだろうか。

鎌倉交響樂團のかたがたの内部にこもる音楽への愛情や情熱が、恒例の催しだけでおわってほしくはない。ましてや、演奏技巧の上手下手をいうよりさきに、楽器そのものの音色さえ、演奏者たちのデリカシーをさえ、そのまますなおに受けとめてくれるホールひとつないこの町の仕組みが、ほんとうにぼくの故郷なのであろうか。

知識やいわゆる教養のために音楽は聞きにくいものなのか。概念だけのことばを超えた音楽の美しさや豊かさと、演奏者諸氏の自己顕示を超えた愛情や情熱と出会うことがぼくたちの身になり心になったあげくに知識が記憶にのこる、それでいいではないか、とおもうのだが。となれば、美しいひと、すてきなひとと、なろうことなら、そのひとのもっとも活き活きとした表情があらわれている瞬間に出会いたいと願う気持ちにもて、芸術ともそのような瞬間に出会いたいものだ、と望むのはまだ贅沢なのだろうか。おそらくそのきももっともぼくらは感動をおぼえるにちがいないはずなのだけど。

この文の載るパンフレットを手にされているかた、願わくは、政治家の諸氏、音楽にやさしく、鎌倉交響樂團にやさしくつきあってあげてください。楽器をその楽器なりに、演奏者をその演奏者なりに存在させてあげてください。離れて聞いていないで聴こうとしてください。見せものだけにおわらさないようにしてあげてください。

税金を払うかたがた、税金を使うかたがた、ぼくたち住民の生活を守ってくださっているのはわかりますが、ぼくたち鎌倉の住民は、これからは、ただ市民というだけでなく、世界の注目を浴びる、いわば国際都市に生活する市民であるものようです。

横須賀線沿線唯一の……

フラワーデザイン材料

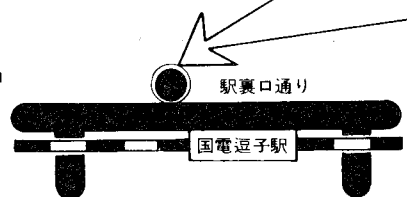
美しい花に調和をもたらす花材の総合商社
全国花材流通協会会員・JFTD賛助会員・NFD賛助会員

サン産業株式会社

〒150 東京都渋谷区恵比寿南2-4-4
〒249 神奈川県逗子市山の根1-3-6

TEL (0468) 71-2025

逗子駅
下車!!



音楽でも美術でもしなやかに懐いてくれる町、おたがいにそのような町を味わえる暮らしをしあえるような空間にしていきたいものです。

ぼくたちが踏みしめると、道の石だたみの底のほうから鎌倉交響楽団の音色が靴音となってひびいてくるような町を、いまは、幻にえがいています。
(’79.10.6)

鎌響ライブ

熱中時代 —— 鎌響編 ——

八 城 仁 恵

Tさんが私に「今度の鎌響オケライブを書いてほしい」と言われたのは9月、朝霧高原での合宿の時でした。この合宿には、私は忘れられない思い出があるので、「ありのままに何でもいいから書いて」と言われた時、私に何を書かせたいのかわかるような気がして、ちょっと苦笑いしてしまいました。

私が鎌響に入ったのは、約1年前、秋の定演を1ヶ月後にひかえた9月でした。それから1年が過ぎた間、私も二度、演奏会というものをオーケストラの一員として体験しました。私にとって、オケでヴァイオリンを弾く事は、本当に楽しく、充実した時を過している満足を与えてくれる大切な時間なのです。

な～んて言っても、これを読まれた他の団員の方は「本当に弾いているのオ」と私をからかわれるに違いありません。そうなのです。私は高校2年生、鎌響では最年少、でも弾いているかいないかは別にして、一番下手なのは自覚していることですから平気ですけれど。偉そうなことを言うのはやめて、好きな事を書いてみます。

鎌響に入って一番驚くとともに、尊敬の念を抱いたのは、年令層の広さと、お仕事との両立のことでした。年令に関しては、子供から翁まで様々な年代の方がいらっしゃるのです。子供というのは無論私のこと、自分でこう言うのはかなりの抵抗がありますが、この春の演奏会である人に「あら！みて、子供がいるわ」と言われたのを友人から聞いたり、団員の方にも「今度、中学何年生？」と尋ねられたり、半人前にもみたくない子供だつてことぐらいわかりますけれど……皆と一緒にヴァイオリンを弾く時ぐらいおとなになりたいと思うのです。

大部分の方は仕事の忙しい会社員でいらっしゃいますが、その中で大切な時間をさいて心からすばらしい音楽を奏するため、または求めて集まっています。そして心をついに一曲を弾く時には、本当に特別なさわやかな時があるのです。皆が自分の楽器を心を込めて、険しい目つきで真剣に弾いていらっしゃるのを見ると、私も思わず力が入る程緊張もしますし、こわい指揮者の先生の笑わずにいられない冗談をきくと、ちょっと嬉しくなったりもします。定演が近づいてくると、皆いつそう音に磨きがかかり、楽器を持つ手も心も熱くなってきます。大した技術もなく、いつも末席を求める私も、からかわれてもめげずに今日も弾いています。フルートのKさんとMさんがニヤニヤしながらむづかしくて弾けなかった私を「さぼっちゃだめだよ」とつつ突いても、イ～と睨んで今度の日曜こそ……と一人決意しては、少しづつでも技術の向上に努めて精神の成長のために、弾き続けていきたいと思うのです。これが鎌響のすみっこの「熱中時代——鎌響編——」の感想でした。

銭洗弁財天境内・数寄屋造りの店

こくに茶屋

■甘味・喫茶

源平豆腐・源氏豆腐・山菜そば
わらび餅・くずきり

■お土産

弁財天ゆかりの商品
地方民芸玩具等

※営業時間

午前9時～午後5時(年中無休)

☎0467(22)3452

鎌倉の雰囲気

おいしいコーヒーと
ケーキを

珈琲と洋菓子

門

☎

小町店 23-0503
北鎌倉店 23-1660

冬物大量入荷!!

紳士服の御仕立は

鎌倉テラー

由比ヶ浜中央商店街
TEL 22-2408

団 員 名 簿

理 事 長 伊 沢 龍 作 常任指揮者 前 田 幸市郎 運営委員長 山 本 賢 二
 コンサート・マスター 畠 中 正 志 トレーナー 藤 原 義 章 ・ 古 谷 誠 一
 技 術 顧 問 吉 水 洋

Violine	井 上 康 男 上 野 千 代 子 字 多 綾 子 小 栗 美 木 子 小 原 治 子 加 納 ま ゆ 喜 多 埜 次 子 橋 田 武 圭 子 桐 本 藤 康 子 佐 下 田 谷 孝 仁 新 鈴 木 義 明 高 土 井 利 章 中 川 紀 子 中 崎 久 美 子 中 村 順 子 永 井 八 郎 長 峰 忠 雄 西 村 靖 之 助 東 畠 弘 彦 畠 中 正 志 蜂 谷 光 代 子 堀 口 明 子 増 田 秀 寿 一 丸 山 城 仁 惠 八 山 下 子 市 川 正 則 内 海 俊 郎 小 原 克 馬	笙 井 晶 二 加 村 東 雄 後 藤 泰 久 田 口 重 雄 辻 本 博 司 中 沢 良 寿 水 上 清 一 吉 見 坂 誠 彦 有 坂 沢 愛 龍 伊 飯 田 達 男 上 田 和 男 加 藤 藤 律 美 佐 浄 法 寺 一 章 藤 服 部 甚 藏 文 珠 村 靖 之 大 内 達 郎 北 川 原 正 菅 菅 高 知 高 平 弘 矢 山 野 健 山 緒 本 方 正 緒 黒 川 惠 黒 山 本 賢 金 菊 子 弘 菊 竹 秀 岸 朋 子	Clarinet	二 雄 久 雄 司 清 一 彦 男 美 一 章 藏 之 健 郎 洋 潤 人 子 道 健 稔 剛 子 二 子 人 子	Bassoon	沢 田 五 十 二 間 瀬 亮 三 力 伊 沢 光 延 金 子 橋 惠 津 子 土 橋 乾 矢 作 正 子 入 江 木 佑 子 松 谷 直 樹 金 坂 本 藤 文 武 坂 佐 德 藤 尾 正 尚 山 石 原 勝 枝 津 金 窪 文 雄 枋 中 島 壯 一 原 川 北 藤 松 小 阿 高 根 間 多 富 平	Horn	田 瀬 五 十 二 伊 沢 光 延 子 橋 惠 津 子 作 正 子 江 木 佑 子 谷 直 樹 本 藤 文 武 川 尾 正 尚 山 石 原 勝 枝 津 金 窪 文 雄 枋 中 島 壯 一 原 川 北 藤 松 小 阿 高 根 間 多 富 平	Trumpet	石 津 枋 中 島 山 川 北 藤 松 小 阿 高 根 間 多 富 平	Trombone	島 山 川 北 藤 松 小 阿 高 根 間 多 富 平	Percussion	島 山 川 北 藤 松 小 阿 高 根 間 多 富 平	Piano	島 山 川 北 藤 松 小 阿 高 根 間 多 富 平	Manager	友 富 平
Cello	大 北 菅 菅 高 平 矢 山 緒 黒 川 本 子 竹 岸																	
C.Bass	大 北 菅 菅 高 平 矢 山 緒 黒 川 本 子 竹 岸																	
Oboe	大 北 菅 菅 高 平 矢 山 緒 黒 川 本 子 竹 岸																	
Flute	大 北 菅 菅 高 平 矢 山 緒 黒 川 本 子 竹 岸																	

**弦楽器奏者
募集中!**

**ファゴット
オーボエ
ホルン**

※連絡場所
宇多宅
☎0467-22-2242



●ニコンウルトラビュー
(遠近両用レンズ)
好評発売中!

●コンタクト用
(ソフト・ハードケース) 取扱
(グリーン・保存液)

optical shop
KAMAKURA
森川眼鏡店
☎(22)2964

**第35回
定期演奏会**

チャイコフスキー
交響曲第5番ほか

**市制施行40周年
記念演奏会**

11月3日 13時より
中央公民館に於て
＝ 入 場 無 料 ＝

伝統を生かした最高の味

千羽鶴サブレー
フデソス風ビスケット



鎌倉
風月堂
ほんそれいゆ

由比が浜店 TEL.(22)0963(代)
鎌倉表駅前店 TEL.(22)2538
逗子店 TEL.(71)4730
江の電鎌倉駅名店街
TEL.(23)0928

フランス料理



小町園

横須賀線下馬ガード脇
TEL.(22)2370

JURI et MODE

鎌倉市御成町5-31
(兼ビル2F)
TEL.(0467)22-4105
茅ヶ崎市中海岸1-1-58
(大勝ビル1F)
TEL.(0467)87-1145



輸入子供服とタオルファッション
Parrot
キャロット
鎌倉八幡通り
TEL.0467(25)3107

KAMAKURA
花邑
HANAMURA

特選洋品雑貨
鎌倉八幡通り ☎0467(25)3310

**熱い
予約席。**

パーティー・誕生日・行楽のおともに、サンドイッチ
デリカテッセン・ベストリーをご利用下さい。
ご予約はお早目に……

青山アンデルセンの店
リトルマーメイド
鎌倉市役所前(TEL.25-5025)

いつでも安く
何んでも揃う……

鎌倉 **ダルマ薬局**

鎌倉小町通り中央 Tel.(22)2594・0842

クスリと育児用品

鎌倉東急ショッピングセンター

ダルマ薬局

Tel.(24)3623

ご家庭に経済の安定を約束する

クスリ・化粧品・雑貨
食品・缶詰・菓子

ナイガイ薬局

鎌倉駅前 Tel.(22)2430

美しく健康にやせる法

ミラクルコーケン・肥満
神経痛・リュウマチ・シミ
自律神経・婦人病・成人病
失調症

〈オリーブ自然美容法〉

生和薬局

● 鎌倉駅西口銀座通り ●

御相談・予約電話(0467)22-2535

わたくしたちは
皆さまに喜ばれる良い印刷物をつくるためにも、音楽は大切な糧
であると思っています。



石井印刷株式会社
☎(22)3282(代)

芋川耳鼻科クリニック
咽喉科

鎌倉・小町壺番館ビル3階

電話 (24)7273

YAMAHA
新登場の電鋼琴はC-90です。



いつも、心に駆け足するくらいのリズムを持ちましょう。

心に弾むリズムをもっていると、あしたかもっと
明るくかがやいてきます。楽しいリズムをエレ
クトーンでみつけてみませんか。PASSystem
の流れをくんだクリアーな音質、多彩な表現機
能が魅力のNEW C-シリーズにC-80、C-90が
加わり、シリーズが充実。いちだんとお求め
やすくなりました。

- C-80 ¥195,000(イス付) ●C-90 ¥240,000(イス付)
- C-100 ¥300,000(イス付) ●C-200 ¥370,000(イス付)
- C-300 ¥450,000(イス付) ●C-400 ¥550,000(イス付)

YAMAHA ELECTONE New C-series

あしたのリズム。

YAMAHA

ヤマハ音楽センター

幼児科・児童科・エレクトーン科・ピアノ科・ジャズポピュラーピアノ科
フルート科・ドラム科・サクソ科 <村田ビル3F ☎0467(23)0185>

由比ヶ浜六地蔵

小林楽器

☎0467(22)3165